



やまがた木育人材養成講座 「スタートアップ」



紙やすり作業



皆さんの作品



参加者の皆さん（村山会場）



「木育カフェ」でおしゃべりしながらの作業（庄内会場）



このたび、村山総合支庁、庄内総合支庁の2会場で、やまがた木育人材養成講座「スタートアップ」が開催されました。この講座は、山形県が推進している「やまがた木育」について、興味・関心のある方にさらに理解を深めていただき、プログラムを指導できる方を養成していく第一歩として、毎年行われていました。昨年度は、最上、置賜地区で開催されました。

参加者は、7月17日

（木）の村山会場11名、

7月28日（月）の庄内会

場14名、計25名でした。

森林ボランティア団体の

方、市町村農林担当課の

方、保育関係の方、森林

インストラクターや森の

案内人の方など、幅広い

層からご参加いただきました。

講座では、まず、「やまがた木育」とはどういうものなのか、県みどり自然課の担当者よりお話がありました。

次に、実際にやまがた木育プログラムを体験していただきました。「触れる」「創る」「知る」の3つの活動を講話と木エで体験するものです。講話では、森林の働き・役割について、県みどり自然課の担当者がお話ししました。木エでは、「木育カフェ」の手法によるブナのストラップ作りを行いました。「木育カフェ」は、木工の手作業をしながら設定されたお題について少人数で意見交換を行うものです。

今後、実践的に指導できる方を養成する「スキルアップ」講座も開催されますので、多くの皆さんにご参加いただきたいと思います。

【参加した方の感想】

- ・木を通しての交流（カフェ）というのがおもしろかった。（村山）
- ・ブナ材に触れるチャンスは少ないので良かった。（村山）
- ・講話の時間がもう少し短くても良かった。（村山）

- ・木のぬくもりを感じるストラップが完成してうれしかった。（庄内）
- ・木育という言葉を知った。木育の必要性を実感した。（庄内）
- ・ストラップはブナだけでなく多様な山形県産材があればなお良いと思う。（庄内）

作成日

2025年8月5日

やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課

ひとこと

木育カフェでは、初対面の方どうしのグループでも、井戸端会議のように楽しく会話されていたのが印象的でした。やまがた木育を進めていく上で、森林関係の方と保育関係の方が接する機会としても有意義だったと感じました。（担当U）